

# 第1章

## 計画の策定にあたって

---

# 1 計画策定の背景と趣旨

我が国の自殺対策は、平成 18（2006）年に「自殺対策基本法」が制定されて以降、大きな前進をみせました。これまで「個人の問題」と認識されがちであった自殺が広く「社会の問題」と認識されるようになり、国を挙げた自殺対策が進められたことにより、自殺者数は3万人台から2万人台に減少するなど、着実な成果を上げてきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響等により、状況に変化が生じています。自殺者数のうち、大きな割合を中高年男性が占める状況は変わっていませんが、令和2（2020）年には自殺の要因となり得るさまざまな問題が悪化したことなどにより、特に女性の自殺者数が著しく増加し、総数においては11年ぶりに前年を上回る結果となりました。令和4（2022）年には男性の自殺者数も13年ぶりに増加し、小中高生の自殺者数においては過去最多となりました。

我が国の自殺者数は、依然として2万人を超える水準で推移しており、自殺死亡率については主要先進7カ国の中で最も高くなっています。いまだ非常事態が続いていると言わざるを得ない状況が続いています。

「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指して、平成 28（2016）年には自殺対策基本法が改正され、総合的かつ効果的な自殺対策を推進するため、すべての都道府県および市町村が「地域自殺対策計画」を策定することとなりました。本市においても「誰も自殺に追い込まれることのない安心のまち」を基本理念として掲げた「（第1期）栗東市自殺対策計画（以下「第1期計画」という。）」を策定し、計画に基づいた取組を推進しているところです。

さらに、令和4（2022）年10月には新たな「自殺総合対策大綱」が閣議決定されました。この大綱と地域の実情を踏まえながら、地域自殺対策計画が策定・見直しされることにより、全庁的な取組としての「生きることの包括的な支援（＝自殺対策）」が一層推進されることが期待されています。

第1期計画の計画期間が令和5（2023）年度で終了となること、そして引き続きすべての市民がかけがえのない個人として尊重され、「生きることの阻害要因（自殺のリスク要因）」を減らし、一方で「生きることの促進要因（自殺に対する保護要因）」を増やすことを通じて、誰も自殺に追い込まれることのない社会を実現することを目指して、「第2期栗東市自殺対策計画（以下、「第2期計画」という。）」を策定します。

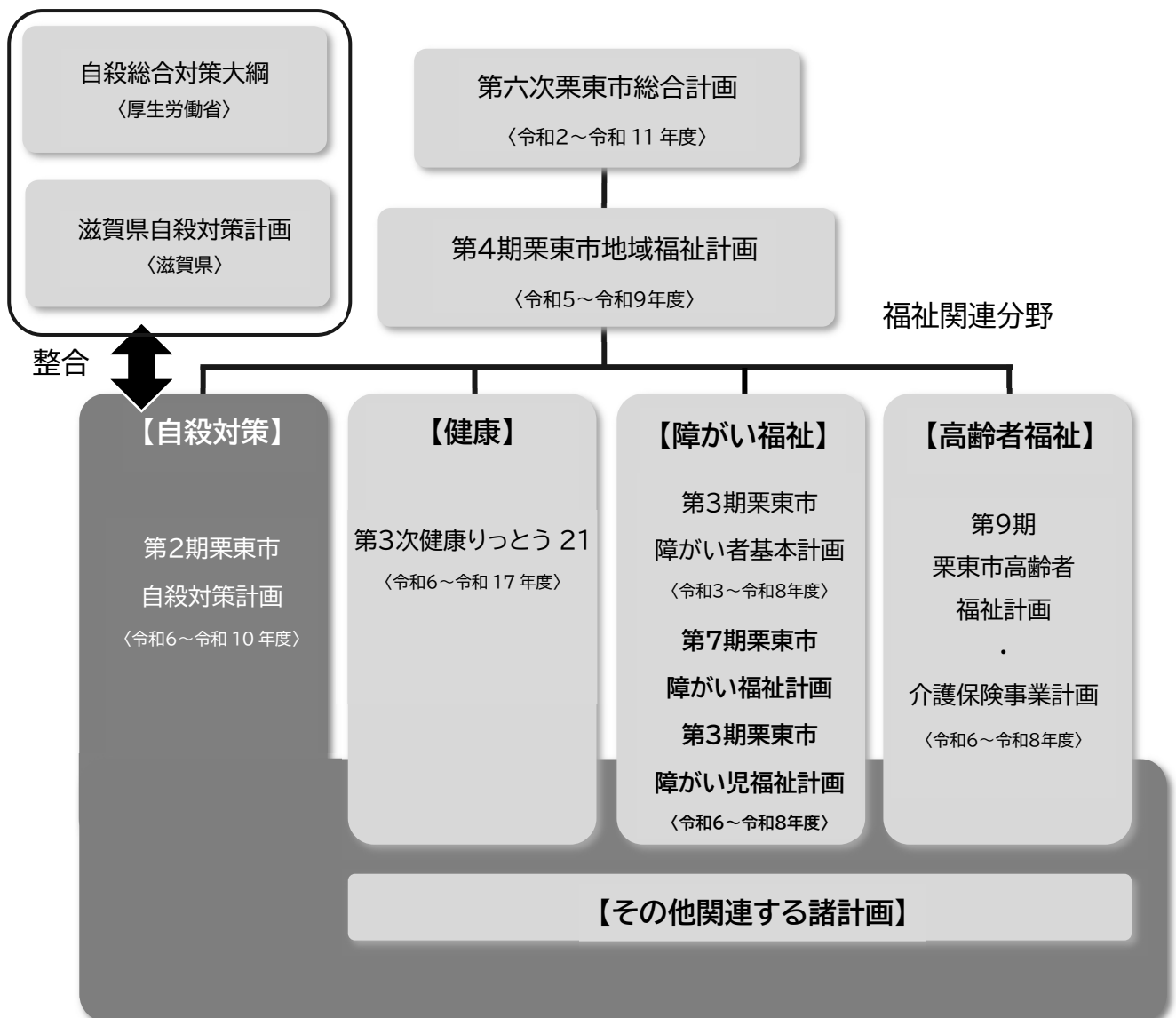
## 2 計画の位置づけ

### (1) 法令の根拠

第2期計画は、自殺対策基本法第13条第2項に定める「市町村自殺対策計画」であり、本市における自殺対策の基本的な計画として策定します。

### (2) 関連する計画との関係


本計画は、本市の最上位計画である「栗東市総合計画」の個別計画として位置づけるとともに、「健康りっとう21」「栗東市地域福祉計画」「栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」「栗東市障がい者基本計画・栗東市障がい福祉計画」等の関連計画や、国の「自殺総合対策大綱」および滋賀県の「滋賀県自殺対策計画」と整合を図って策定しています。



### (3) 計画の期間

本計画は、国の「自殺総合対策大綱」も踏まえ、令和6（2024）年度から令和10（2028）年度までの5年間を計画期間として設定します。

社会情勢に大きな変化があった場合などは、計画期間中であっても適切に見直しを行うものとしします。

	R 6年度 (2024年度)	R 7年度 (2025年度)	R 8年度 (2026年度)	R 9年度 (2027年度)	R 10年度 (2028年度)
自殺対策計画					

### (4) 自殺対策と持続可能な開発目標（SDGs）

平成27（2015）年の「国連持続可能な開発サミット」において、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」とその17の「持続可能な開発目標（SDGs）」が採択されました。SDGs（Sustainable Development Goals）では、「誰一人として取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会を実現するため、経済・社会・環境の3つの側面のバランスがとれた持続可能な開発に際して、複数目標の統合的な解決を図ることが掲げられています。

自殺対策は、「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指す」という基本理念のもと、生きることの包括的な支援として、社会全体の自殺リスクを低下させるとともに、一人ひとりの生活を守るという姿勢で展開する必要があります。

本計画においては、SDGsの視点を意識し、地域や関係団体および関係機関等と連携のもと、自殺対策を推進します。

